

1. 国内ニュース.....

【難民保護全般】

- [2022年4月28日・NHK「”日本で育ってきたのに、働けない” クルド人難民申請者のこどもたち](#)
- [2022年4月28日・AERA dot./岩下明日香「テロ組織に利用されて祖国マリを追われた元市役所職員が日本の入管で受けた「仕打ち」 難民に認められない 後編](#)
- [2022年4月28日・AERA dot./岩下明日香「ミャンマーで拷問を受けて日本に逃げてきたロヒンギャ男性 帰る場所がないのに「難民」になれない苦悩 難民に認められない前編](#)
- [2022年4月28日・東京新聞「ウクライナ避難民就労支援を指示 厚労省、企業の求人開拓図る」](#)
- [2022年4月28日・宮崎日日新「ウクライナ難民受け入れ 宮崎県、県営住宅10戸確保」](#)
- [2022年4月28日・毎日新聞「ウクライナ避難民「もっと受け入れるべきだ」69% 本紙世論調査」](#)
- [2022年4月21日・毎日新聞/竹林静・吉住遊「ウクライナに帰れなければ…?前例なき受け入れ、避難民の権利曖昧」](#)
- [2022年4月20日・東京新聞「ロシアのウクライナ侵攻から逃れた人々を「準難民」に指定検討 真の狙いは送還停止なくすこと？」](#)
- [2022年4月12日・松川希実\(朝日新聞記者\)/withnews「40年前に、難民として来日ウクライナ避難民へのメッセージ 「君たちには安全が約束されています」](#)
- [2022年4月12日・毎日新聞/李舜「ウクライナ人は「準難民」 政府・自民、入管法改正案再提出検討」](#)
- [2022年4月7日・東京新聞/我那覇圭「定住認めビザ発給…ウクライナ避難民への支援は特例 「難民鎖国」の日本、他国民との公平性は保てるのか」](#)
- [2022年4月6日・オルタナ「ウクライナ難民を「避難民」と呼んでいいのか」\(会員記事\)](#)
- [2022年4月5日・産経新聞「避難民に就労面などで柔軟支援 「難民」認定なくても」](#)
- [2022年4月5日・朝日新聞「到着したウクライナ人は「避難民」 難民認定には高いハードル」\(会員記事\)](#)
- [2022年4月5日・NHK「ウクライナからの避難民が日本到着 難民と避難民の違いは？」](#)
- [2022年4月2日・時事通信「「避難民」位置付け曖昧 難民認定・法整備に課題」](#)

【収容・送還等】

- [2022年4月27日・テレビ長崎/FNNプライムオンライン「「医師は手術が望ましいとしている」と原告側が主張 入管収容のネパール人が国を訴えた裁判【長崎県】」](#)
- [2022年4月26日・毎日新聞「収容者死亡 「人間として扱って」 支援女性、入管の処遇改善訴え /愛知」\(会員記事\)](#)
- [2022年4月24日・毎日新聞/上東麻子「なぜか見過ごされた尿検査の結果 ウィシュマさん死去1年」](#)

(連載) 入管収容死 ウィシュマさんの叫び

- [2022年4月27日・朝日新聞/鬼室黎「死の当日も「職員は命の危険考えていなかった」入管が明かした経緯」\(第6回\)](#)
- [2022年4月26日・朝日新聞/鬼室黎「「かれし なぐる」駆け込んだ交番 彼女が保護されなかったわけ」\(第5回\)](#)
- [2022年4月25日・朝日新聞/鬼室黎「衰弱が進んでも疑われた逃亡と詐病 やっと仮](#)

[放免の判断、その翌日に」（第4回）](#)

[2022年4月24日・朝日新聞／鬼室黎「見過ごされた命の分岐点、真相はぐらかす報告書 記者の直撃に医師は」（第3回）](#)

[2022年4月23日・朝日新聞／鬼室黎「入管の人は心があるの？」 やせ細った姉、死のサインあったのに」（第2回）](#)

[2022年4月22日・朝日新聞／鬼室黎「病院お願い」信じなかった入管職員 孤独な衰弱死、その最後の記録」（第1回）](#)

【社説・意見等】

[2022年4月27日・朝日新聞／桜井泉・岡田玄・真鍋弘樹（聞き手）「ウクライナ人受け入れは二重基準なのか 「難民」と「避難民」の間で」（会員記事）](#)

[2022年4月27日・しんぶん赤（主張）「戦争等の避難者 正面から難民と認めるべきだ」](#)

[2022年4月26日・東京新聞／岩田仲弘（聞き手）「日本が「難民鎖国」から「人道大国」に脱皮するには…増え続けるウクライナ避難民、520万人突破」](#)

[2022年4月25日・日刊工業新聞（産業春秋）「人道回廊」へ続く道」](#)

[2022年4月21日・弁護士 児玉晃一「補完的保護対象者」でどれくらい救われるか、出入国在留管理庁は試算せず、今後も予定なし～火事場泥棒根性が見え見え」](#)

[2022年4月20日・宮崎日日新聞（社説）「避難民受け入れ」](#)

[2022年4月19日・秋田魁新報（社説）「避難民受け入れ 国問わず支援の制度を」](#)

[2022年4月19日・毎日新聞「ウクライナ難民受け入れで日本の難民政策を変える 小熊慎司・衆院議員」（会員記事）](#)

[2022年4月18日・山陰中央新報（論説）「ウクライナ避難民受け入れ 法制度の抜本改正を」](#)

[2022年4月17日・論座／弁護士 小川隆太郎「ウクライナ避難民」保護のために本当に必要なこと～「準難民」制度への問題提起 ウクライナ等の紛争地からの避難民を保護するために必要な制度のあり方とは」](#)

[2022年4月14日・NHKハートネット「在留資格がないから、しょうがない？（2）国際人権法研究者・阿部浩己さんと考える」](#)

[2022年4月13日・共同通信／橋本直子「OPINION: Japan should not forsake evacuees from countries other than Ukraine」](#)

[2022年4月13日・NHK／二村伸（解説委員）「避難民受け入れ 課題と責任」（キャッチ！ワールドアイ）」](#)

[2022年4月10日・論座／弁護士 児玉晃一「ウクライナ避難民」を口実に入管法案を再提出するなら火事場泥棒だ」](#)

[2022年4月10日・毎日新聞「政府専用機に乗れなかったウクライナ難民 認定制度を変える時 安田菜津紀・フォトジャーナリスト」（会員記事）](#)

[2022年4月9日・朝日新聞「戦争から逃げた人、難民でない」 日本の考え方は半世紀遅れ」](#)

[2022年4月8日・安田菜津紀「ウクライナ難民受入に、「入管法政府案」再提出は必要なのか？ 高橋済弁護士インタビュー」](#)

[2022年4月8日・東京新聞（社説）「避難民受け入れ 難民認定広げるべきだ」](#)

[2022年4月5日・朝日新聞／里見稔（聞き手）「避難民」の位置づけに見える中途半端さ 難民支援する弁護士の視点」（会員記事）](#)

[2022年4月5日・朝日新聞／村上友里（聞き手）「政治判断の特例、「難民鎖国」状態の突破口 元 UNHCR 駐日代表」（会員記事）](#)

【政府・国会等】

(首相官邸・内閣官房)

- [ウクライナ避難民対策連絡調整会議 第2回会合 \(2022年4月1日\) / ウクライナ避難民の対応に関するタスクフォース 第3回会合 \(2022年4月8日\)](#)

(法相会見)

- [2022年4月28日・法務大臣閣議後記者会見の概要](#) [ウクライナ、補完的保護制度、ほか]
- [2022年4月26日・法務大臣閣議後記者会見の概要](#) [ウクライナ、補完的保護制度、ほか]
 - [2022年4月26日・東京新聞 / 望月衣塑子「準難民の認定基準「詳細な説明難しい」明言避ける 古川法相」](#)
- [2022年4月22日・法務大臣閣議後記者会見の概要](#) [ウクライナ、ほか]
- [2022年4月19日・法務大臣閣議後記者会見の概要](#) [ウクライナ、入管法改正案、ミャンマー緊急避難措置、ほか]
- [2022年4月15日・法務大臣閣議後記者会見の概要](#) [ウクライナ、入管法改正案、ほか]
- [2022年4月12日・法務大臣閣議後記者会見の概要](#) [ウクライナ、ほか]

(入管庁)

- [2022年4月15日・入管庁「本国情勢を踏まえた在留ミャンマー人への緊急避難措置」](#) (更新)
- [2022年4月1日・入管庁「改善策の取組状況\(令和4年4月\)」](#) [PDF] (更新)
- [2022年4月1日・入管庁「出入国在留監査指導室情報提供窓口」](#) (新規)

(国会質疑等)

- [2022年4月22日・衆議院法務委員会](#)
- 2022年4月19日 参議院法務委員会
 - [2022年4月20日・しんぶん赤旗「難民認定 抜本見直しを 参院法務委 山添議員 人道的対応を要求」](#)
- 2022年4月13日 参議院本会議
 - [2022年4月13日・時事通信「岸田首相、「準難民」制度を検討」](#)

【その他】

- [2022年4月19日・京都新聞 / 伊藤恵「高校スポーツ留学生、けがで退部処分「学校追い出された」 15歳で来日、救済申し立て」](#)

2. 受入国関連のニュース.....

韓国: [「名誉殺人の危機」パキスタンの夫婦、韓国で初の難民認定…その意味は](#) ハンギョレ via Yahoo!ニュース (2022年4月21日)

米国: [Biden administration to grant temporary protection to Cameroonians \(バイデン政権がカメルーン人に一時保護を付与へ\)](#) The Washington Post (2022年4月15日)

• [Cameroonians in U.S. granted temporary protection from deportation \(在米カメルーン人に国外退去からの一時保護が与えられる\)](#) AP via PBS (2022年4月15日)

寄付のお願い.....

全難連は、難民保護のために活動する弁護士ネットワーク団体です。日本における包括的な難民保護制度の確立のために、全難連の活動を支えてください。皆様からのご寄付は、難民支援活動およびより良い難民保護制度の構築のための活動に活用させていただきます。

《振込み先金融機関》

• 銀行口座 三井住友銀行 麹町支店 (218) 口座番号: 1464944 普通口座 名義: 全国難民弁護団連絡会議	• 郵便振替 口座番号: 00100-1-315816 名義: 全国難民弁護団連絡会議 ※通信欄に「寄付」とご記入ください。また、お名前や
--	--

	ご連絡先（住所や電話番号、メールアドレス等）もご記入ください。
--	---------------------------------

(問い合わせ先)

全国難民弁護団連絡会議事務局（担当：杉本）

東京都新宿区四谷 1-18-6 四谷プラザビル 4 階 いずみ橋法律事務所内

電話：03-5312-4827 Fax：03-5312-4543

Eメール：zennanrenlawyers@gmail.com

URL：<http://www.jlnr.jp/>